

学位論文の評価基準

公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科
生産システム科学専攻

1 学位の種類

修士

2 審査体制

研究科委員会で承認された 3 名の審査委員が審査会を構成して審査にあたる。

3 評価項目

修士論文及び修士論文発表会における発表と質疑応答において以下の事柄を評価する。

- (1) 修了研究の背景, 目的, 意義について明確に表されていること。
- (2) 先行研究の調査が十分であること。
- (3) 研究の方法, 手段について正しく理解し, 明確に説明できること。
- (4) 研究の成果を論理的に説明できること。
- (5) 修了研究の知見の新規性が明示されていること。

4 評価基準

生産システムに関する専門的な研究成果を修めた者

地域・世界の持続性に資する高度な専門知識と技能を修得したと評価され、専門分野における特定の課題に関する研究成果を著したと認められる者

上記評価項目を総合的に考慮したうえで、「合格」又は「不合格」いずれかの判定を行う。